



# 会報

THE ROTARY CLUB OF TSURUOKA  
鶴岡ロータリークラブ

第732回例会 1973.12.4 (火) 雪 No.23

例会日 火曜日 12時30分  
例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや  
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所  
会長 安藤定助 幹事 小松広穂

**a Time for Action**  
「今こそ行動のとき」



郷土の民芸品  
いづめこ人形

会報はご家族みんなで読みましょう

## ○出席報告

本日の出席			
会 員 数		66名	
出 席 数		54名	
出 席 率		81.82%	
前回の出席			
前回出席率		72.73%	
修正出席数		59名	
確定出席率		89.39%	

### 欠 席 者

阿宗君、早坂(徳)君、五十嵐(伊)君、今野君、三浦君、三井(賢)君、菅君、小野寺君、齋藤(信)君、進藤君、高橋(辰)君、山本(正)君

### マークアップ

五十嵐(伊)君—山形RC  
阿宗君—新庄RC  
阿部(公)君、長谷川(悦)君、五十嵐(三)君、黒谷君、小池君、嶺岸君、三井(賢)君、高橋(正)君、小野寺君—鶴岡西RC

## ○ビジター

佐藤邦夫君—山形西RC  
菅原鉄三郎—温海RC  
小林忠康君、佐藤成生、石井幸雄君—鶴岡西RC

## ○点 鐘

安藤会長

## ○国家斉唱

## ○ロータリーソング「奉仕の理想」

## ○お誕生月おめでとうございます。

### 会員お誕生

石井貞吉君、鈴木弥一郎君、佐々木敏全君、津田晋介君、鷺田克己君

### 奥様お誕生

森田武子様、鷺田清子様、上林あい子様、佐藤貴美子様(順治)

## ○年間皆出席者

4年間皆出席 飯白 祐 佑 君  
4年間皆出席 中 江 亮 君  
3年間皆出席 富 樫 良 吉 君

## ○11月100%出席者 49名

阿宗君、阿部(公)君、阿部(襄)君、風間君、安藤君、森田君、早坂(源)君、佐藤(順)君、山本(隆)君、板垣君、市川君、飯白君、石黒君、五十嵐(三)君、五十嵐(伊)君、高橋(良)君、今野君、海東君、

佐藤(衛)君、上林君、小花君、小池君、中野(重)君、吉野君、嶺岸君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、菅君、中江君、斎藤(栄)君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、鈴木(善)君、新穂君、笹原君、鈴木(弥)君、佐藤(友)君、高橋(正)君、小松君、手塚君、中野(清)君、富樫君、藪田君、進藤君、高橋(辰)君、山本(正)君、張君、小野寺君

## ○会長報告

安藤 会長

1. 高橋正太郎君が熱海で開かれた全国化粧品店の県連の理事長会議にご出席されました。その席上で岡山北RCの直前会長高田正男君より向うのパーナーとクラブニュースを頂いて参りました。帰鶴後早速お礼状と共に鶴岡RCのパーナーをお送りして下さいました。ありがとうございました。

2. 本日月例理事会を開きました。その議事について後程幹事より報告して頂きます。

その中の一つ、会員に異動がありましたので後半を迎えるについて編成を若干次の様に変更致しました。左様ご了承の上任務について頂きたいと思ひます。

先ずSAAの高橋己美君は職業奉仕委員会へ、ロータリー財団委員会の委員である石黒慶之助君は同委員会の委員長へ出席委員会の小花盛雄君はロータリー財団委員会へ、尚出席委員には小花盛雄君に代り新進気鋭の山本正君に入って頂き新しい力を富樫委員長にお授けしたいと思ひます。

3. 皆さん会報をご覧になってご承知の様に出席率が年度開始以来逐次的に向上致しまして毎月90%台を確保して参りましたが、11月の後半から12月に入りまして前回、前々回の例会何れも90%台を割ってしまいました。12月は又特段と皆さんご多忙になられる時期ですし、大変ご苦痛でもありましょうがご承知の様に近隣には沢山のクラブもありますので、何と

か6日間の中どちらかのクラブを利用して頂いて、知り合いを広めながらメイクして頂き、折角今迄積み上げて来た半年の出席成績を維持していただきたいと思ひます。それがロータリーの理解と友情に繋る事でございますのでよろしくお願い致します。

## ○幹事報告

小松 幹事

### 1. 例会変更

#### イ、山形西RC

とき 12月17日 17時

ところ ヤマザワボール

#### ロ、寒河江RC

とき 12月6日を12月8日に 18時

ところ 寒河江商工会館ホール

### 2. 認証状伝達式

第360地区岡崎東RC 5月2日加盟承認

とき 昭和49年5月3日

ところ 岡崎市民会館

登録料 会員 7,000円 家族 5,000円

### 3. 理事会の決議事項

イ、新年家族会は例会が変更になり1月15日は祝日の為休会になりますので1月22日行なうことになりました。その細部については後日親睦活動委員長より報告があると思ひます。

ロ、毎年クラブとして贈呈しております賜恩園と鶴岡市の社会福祉協議会並びにNHKの歳末たすけ合い運動に協賛致しまして各1万円宛贈呈することに決議されました。

ハ、地区の国際奉仕委員長より書簡(アンケート)が参りまして来年(1974年)7月に山形大学合唱団をデンマーク、その他に派遣して国際親善活動を実行させることと、明後年(1975年)7月にFMC合唱団をアメリカに派遣して国際親善活動を実行させるという2つの件につきまして、派遣についての賛否を問いたいとの書面です。その提案理由を説明すると長くなりますので省略しますがクラブとしては、その資金

についてはノータッチ、又地区資金から割当てられている年度の国際親睦委員会の子算面で賄うという事を勘案致しまして一応賛成という事でアンケートを提出致します。

◎先般萩原、日向両氏よりカトリック教会 天主堂保存協力会の主旨説明についてスピーチありましたが、これにご賛同の方はクラブの会員であります笹原桂一君が受付けておりますのでどうぞお申し出で願いたいと思います。

### ○親睦活動委員会

中江 亮 君

スマイルについてお願い。

平素はスマイルの事で多分のご協力誠に有難うございます。ところがもう既に半年が過ぎましたが、私共の計画している目標額にはまだまだ程遠い線で誠に残念でございます。そこで色々な智恵を絞って考えたのですが今皆様に素晴らしいプレゼントを差し上げたいと思います。

大体こういう例会場でスマイルをお願いする場合には皆様極めて内気で、はにかみ屋で仲々財布の紐を緩めて頂けない様な状態ですが、今度は思い切ってスマイルをして頂ける様な工夫を致しましたから是非ご協力をお願い致します。それは会員の皆さんで荘内銀行さん、信用金庫さん、殖産相互さんのご協力を頂きましてお子様の貯金箱を70ヶ程頂戴致しました。これにロータリーのマークを貼りまして各会員のご家庭にお持ち帰り願いたいと思います。

例えばお子さんの成績が良かったとか、或はタペのお酒がおいしかったとか、という場合簡単な気持で、コインで結構ですからどうぞ成るべく沢山入れて下さい。この貯金箱には最低2万円から4万円迄入るそうでございます。よろしくお願い致します。

### ○スピーチ

鶴岡西RC 佐藤成生君

#### ソ連旅行の見聞について

先程ご紹介を頂きました鶴岡西RCの佐

藤でございます。私が商工会議所の団体で10月15日行って参りました。ソ連という国は他の東南アジアとかそういった地区と違ひまして艶っぽい話は全然ございませんし堅い話で恐縮ですが暫時我慢して聞いて頂きたいと思います。

羽田を発ったのが10月15日の零時50分でございます。飛行機はソ連のアエロフロート(130人乗り)で参りました。機内は余計な装飾は一切なく、装飾関係から言っても又設備関係から言ってもさっぱりしており、白一色に統一された機内でございます。ステューアードも大体25才から38才位迄の小母さんです。日本語は全然話せませんが英語は通ずる様でございます。食事などのサービスをやる他は全然顔を出しませんし、サービスは一切ございません。もつとも連中に言わせれば国家公務員ですから余計なサービスは必要ないと思いますけれども他の飛行機に乗ったことのある人達はなんか物足りなさを感じた次第でございます。

新潟の上空を北に進みまして沿海州からシベリヤ大陸に入ったのですがシベリヤ大陸に入って2時間位たちますと北からミグ戦闘機が急上昇して来まして我々の乗っている飛行機と交進した様でございます。すると飛行機は何の予告もなしに直ぐ南下を初めまして南へ南へと進んで行きました。約2、3時間たちますと下の方に長いシベリヤ鉄道が見え、その辺一体は大農の耕地が広々と見える処でして、そこに着陸しました。あとで聞いた処に依りますとそこはノボシビルスクという南シベリヤの小麦の集産地であるそうです。乗ってしまえばあなたまかせということで何処へ連れて行かれようが分らないわけです。実際のその飛行機は東京から真直ぐモスクワに直行する便でしたがノボシビルスクで大体1時間30分位の間給油の為だと思っておりますけれども待たされて又モスクワに飛び立ったわけです。その空港は物凄く暗い感じでした。人の居ない処には電気を全然つけておりませんし、居る処でも裸電球ですから非

常に暗い感じでした。ソ連第一歩の第一印象はなんか暗い感じのする国だなあと感じました。モスクワ着が5時30分の予定でしたがピ時間遅れて8時30分頃到着致しました。

空港に着きますと世界有数の空港だということで期待していたのですが、広いことは広いけれども人も少く、只広さだけが目について殺風景でした。そこには兵隊さんが銃を持って5、6人たむろしており、又税関の官吏も肩章をつけて軍人の様な人で軍国時代の日本を思い出させられる様な気持でした。何事もなく税関を過ぎましてロビーに行きますとインツーリスト（国営旅行社）の女の人が待っておりました。国内旅行は全てこのインツーリストのお世話にならなければならないし、ガイドがつくことも条件づけられているそうです。そこでそのガイドに案内して貰ってホテルに行きました。

ホテルは日本におった時は全然知らされておりませんでした。それはこちらで予定を立てても先方の都合で勝手に屢々変更することがあるということで最初から知らせないのだそうです。私共の泊ったのは赤の広場の直ぐ傍のロシアホテルでした。周囲を廻るのに約30分以上もかかる程大きなホテルでしたが部屋の内容は非常に粗末まで、日本のビジネスホテルのBクラスとお考えになればよいと思います。但し風呂はついております。そこで食事をして寝たのが丁度午前零時、時差がありまして東京時間が約6時間先行しておりますから日本時間でいうと午前6時に寝たことになりました。ですから丸々一晩徹夜した様なことで疲れを癒すべくぐっすり寝たのですが時々疲れもとれませんでした。

モスクワの道路の幅は非常に広く、良く整備されておりました。交通機関としましてはトロリーバス、路面電車、鉄道、地下鉄、タクシーですが、その地下鉄は世界一といわれるだけあって非常に立派なものでありました。地下約100米位の地底に吸い

込まれる様に急角度のエスカレーターに乗って降りて行くのですが、降りて行くと大理石で立派な宮殿の様な地下鉄のホームがございます。それに大理石で出来た彫像とか彫刻が沢山並んでおりまして、モスクワに18の駅があるそうですが夫々の駅が全部異った大理石で出来ているという話でした。これは一見するに値いするものと思われました。そこで感じた事ですけれども国民生活は一般に非常に儉約を迫られており、軍事優先、科学優先の国ですから非常に質素な生活をしておりますが公共的なものに対する金はふんだんに使われていると思った次第です。又地下鉄は100米も地底ですので空襲を避ける為の避難所にもなっているのじゃないかと思われます。尚電車賃は日本円で全線20円内外でございます。建物は高さ制限があるのかどうか分かりませんが低いものが多い様でした。又街を歩く人の服装は非常に質素で、一般に受ける感じが暗いというか陰気な感じを受けた次第です。

自動車は非常に少く、日本の様に洪水の様な数でありませぬし、日本では下取りにも出せない様なオンボロ車が相当走っておりますのでその為か故障車の多いのが目立ちました。1日で大体20台位の故障車に出合ひまして、修理工場が有るのか無いのか分かりませんが運転手が皆ボンネットを開けて修理している有様でした。

それから野菜食料品店ですが、値段は国家統制で何処で買っても同じで、品質の良し悪しは問題外で目方があれば良いという売り方だそうです。店員は公務員だから客であるからという意識はなく、サービス精神は全くないという話でした。一般商店の他にドルショップという所謂国営免税店がありますが、これはベリオースカと云いましてソ連以外の貨幣なら何でも使えるのです。ですから日本円で買ってもおつりはデンマークの金が来たり、東ドイツの金が来たりしておつりは何処の国の金で来るか分かりませぬ。只品数、種類が非常に少いので

す。例えばアルメニヤコニャックを3本買いたいと思えば列を作って待っていてもその店に15本位しかないのだから1人3本としても5人しか買えないわけです。それで20人も買えないという事もしばしばありました。

クレムリンの中にあるクレムリン劇場ですが1961年に建てられたそうで大理石とアルミニウムで作られ、エスカレーターエレベーターなどが全部ついており、地下3階地上4階で客席は1万人収容出来るという話でして、これは世界的に立派な建物ではなからうかと思いました。

私達が行きました10月15日頃といいますと田中首相がソ連から帰った直ぐ後でございますので親日感情が非常に良かった様がありました。例えば我々が地下鉄に乗った時隣の席に座ったおばさんからソ連語で話しかけられるという場面がありましたが、何を言っているのか分からないので私がヤボンスキーと言ったら「オージャパニーズ田中さんネ」と日本語で話す風景もございまして仲々の人なつっこさを見た様な次第でございます。それから職業訓練所を見学しましたが15才の生徒ですが我々が行きますと一斉に起立して敬礼を致しました。非常に規律が厳しいのではないかと感じました。

レーニングラードには10月18日行きましたが雪が降っており、丁度今日の様な空模様でした。相当寒く-5度位と思いますが雪が消えておりませんでした。出迎いのインツォーリストのガイドはレーニングラード総合大学東洋学部出身で、一寸とした日本人よりも日本語がうまい方でしたが日本にはまだ来たことがないそうです。来年は是非来たいと言っておりました。ミスターシリンという名前でした。日本の諺なども大変深く研究しておられた様です。その人のガイドでレーニングラードを見学しました。

レーニングラードは第2次世界大戦にナチスドイツ軍の包囲を受けた時、全市民が

銃を持って戦い、想像を絶する食糧難にあり、市民の3分の1が餓死してもついにドイツ軍を一步も入れなかったという感動的な話をシリン君にききました。まあ根強い国民性を感じたことでございます。

レーニングラードはフィンランド湾に面したモスクワに次ぐ人口400万人の工業都市でございます。日本でいえば京都のただずまいを感じる様な処でございます。市の中心はネバ川という大きな川が流れておりまして、その川から60の川が分れ360の美しい橋がかかっている美しい水の都でございます。工業都市ではございますが全然水が汚れていない綺麗な水が流れています。

見どころとしてはバリのルーブル博物館に次ぐエルミタージュ博物館に行ったのですが200万点以上の素晴らしい絵画、彫刻、宝冠、武器その他色々ありましたが僅か2時間の見学時間しかなく非常に残念に思いました。廻廊の長さが25kmあるというのですから大体4、5日もかかるわけです。

夜フィギュアスケートを見たのですが、ペアではソ連の誇るプロトポポフご夫妻の名演技を見せてもらいました。又レーニングラード市長がわざわざ来て歓迎の敬意を表しておった様でございます。

一般的に見、聞きして感じたことを申し上げますと、ソ連では平等の原則に立って特権階級はないと思われるでしょうけれども人口2億数千万人の内、特権階級は300万人おるそうです。それは共産黨員、有名スポーツ選手、芸術家(作家、画家、バレリーナー、サーカス団員)は特別待遇を受けています。例えば共産黨員幹部の場合はツァー時代の宮殿クレムリンで執務しておりまして立派な邸宅を構える労働貴族でございます。

ソ連では子供を大切にしております。それは国土が広いのと人口が少ないので産めよ殖やせよとの国策でやっている様でございます。その為に人命尊重の国でもありま

す。医療設備は完備しております。病人は全部無料、給料はその間労働者は全額支給だそうです。ソ連の憲法では「人民は健康であること」をうたわれているのでございまして、病気になれば癒すことが義務づけられております。例えば職場で部下の病気を知りつゝ働かせると思われれます。

又働かざる者食うべからずの国であり病人以外の男子は総て働く義務があります。女子は自分の意志で自由ですが収入が低いので殆ど共稼ぎの様であります。職能給で男女は平等で月平均4万〜5万、最高は18万位家賃は収入の4%〜6%位だそうです。住宅は総て国営アパート、居住面積は1人当り6㎡で最近建つアパートは9㎡になりつゝあると聞きました。一家平均35㎡で家賃は3,000円位です。新しいアパートに変わる様な場合は市役所に申し込みますと特に古い方のアパートから移ることが出来るそうです。労働時間は週40時間でアルバイトはやってもいゝそうです。職能給は職種に依り給料が決っております。定期昇給はありません。本人の能力、職場さえあれば転職は可能であります。定年は男60才、女55才で年金は最終6ヶ年収入の5分の2を支給するようでございます。

娯楽施設は非常に少ない。パチンコ、マージャン、ボーリング、野球、ゴルフ等は一切ありません。有るものは映画でこれは常に満員であります。その他劇場、テレビは教育番組と娯楽番組が1チャンネルあります放映時間が非常に短いので問題になりません。その他セックス・ライフは自由であり、若し我々もソ連語が出来て意気投合せえすれば彼女のアパートに行くことが出来るようでございます。

時間がございませんのでこの辺で省略させていただきますが兎に角ソ連は軍事、科学優先で国民生活は耐乏を強いられております。トイレットペーパー、石鹸などは非常に悪く、砂糖は岩塩のようでコーヒーに入れても直ぐには溶けない状態です。

非常に資源の豊富なソ連で軍事優先とは

云え非常につまましい生活をしているのに日本は資源を殆ど持っておらず外国に依存している国にも拘らず、やれ消費は美徳だの、なんだかんだとはやしたてゝ物を粗末にし過ぎたと思います。物をもっと大切にすることが当面であるし、日本が当面している物質不足は非常にいゝ機会だと思います。

禍転じて福となることを祈りながら私の拙い話を終ります。

### ○ロータリー情報委員会示説板

大川喜一君  
張紹淵君  
山本隆男君

#### 1. 一般質問

26、国際ロータリーを統轄する管理主体は何ですか？

14名の理事よりなる理事会であります。1972年7月1日までに17名に増員されます。

27、理事会はどのように構成されていま

か？  
理事会は、会長（理事会の議長となる）会長エレクト、及び12名の理事（1972年7月1日までに15名）で構成されます。理事会員は、国際ロータリー細則に明示されているゾーン及び地域内のクラブによって指名され、国際大会において全クラブによって選挙されます。ですから理事は、理事会員として、世界中のクラブを代表するものであります。



<鈴木善作さんとお孫さん>